

知立駅周辺地区エリアプラットフォーム

情報発信部会 # 2 議事概要

日時：2026 年 9 月 18 日(金)14:00 から

場所：①現地

②リリオコンサートホール第 3 会議室

参加者名簿（順不同、敬称略）

会員	団体名/法人名	出欠席
1	知立まちづくり株式会社	出席
2	町内会（本町）	出席
3	町内会（新地町）	出席
4	知立市商工会	出席
5	一般社団法人ゆめナビジャパン	出席
6	株式会社藤田屋	出席
7	株式会社キャッチネットワーク	出席
8	碧海信用金庫知立支店	出席
他会員	知立市商工会青年部	出席
一般参加	計 2 名参加（うち 1 名は現地のみ参加）	出席
事務局	知立市 まちづくり政策課	出席

※会員 8 名中、0 名欠席、8 名参加であり、定足数（過半数）を満たしているため開催。

議事要旨

1.現地視察

- デジタルサイネージの設置予定箇所を現地で確認

2.前回の振り返り

- 前回開催した内容について、事務局より説明

3.意見交換

- デジタルサイネージの設置箇所

- ・候補

A：仮駅舎横の工事壁

B：仮駅舎横からもう少し離れたところの工事壁

C：ちりゅっぴの庭

- ・賛成多数により「A：仮駅舎横の工事壁」に設置することが決定
 - ・滞留する人に見てもらうく人通りの多さを重視することが決定要因

- デジタルサイネージガイドライン

- ・事務局より知立駅前デジタルサイネージ取扱要綱について説明
 - ・検閲機能として、事実と異なる内容を含むもの又はその疑いがあるもの、事実を誤認する恐れがあるものなど、市民への情報提供において適切でないものは掲載不可となっていると説明。
 - ・しかしながら、これは「〇〇の意見です」といったポップを表示させ続けたりすることにより掲載可となる場合もあることを説明
- ・検閲機能として、著作権フリーの音源かどうか一つ一つ判別することは現実的に難しいと説明
 - ・申請時に一覧を提出してもらい、それを確認することでクリアとすることを提案

■デジタルサイネージで流すコンテンツ

- ①「市民や企業の理解獲得」
- ②「期待感の醸成」
- ③「意見収集」
- ④「協力者の獲得」
- ⑤「進捗の見える化」

- ・事務局にて作成した動画、チラシ、パンフレットを紹介
 - ・チラシ、パンフレットにおいては、携帯での配信を見ない人に対しては有効
- ・期待感の醸成という意味で、流す動画について、未来のイメージが浮かぶと人を呼びつけることができる
- ・意見収集について、デジタルサイネージでのQRコード表示による収集はもちろんのこと、データ収集という意味合いで、HPの表示回数、動画の更新頻度をチェックできると良い。
- ・デジタルサイネージで流す動画の最後に「詳細はHPへ」という形でポップを流すと誘導できる。
- ・動画の1クールについては、大体3～5分を目安とすればよい。
 - ・歩行者15秒、待機者30秒という目安がある。

■SNS等運用

- ・誰がいつ実施するのかについて、部会長にてInstagramを試験的に運用することに決定
- ・現状市のLINEは登録者数が多く、各個人へ情報展開できるツールとして非常に有効

■広告掲載（収益性の確保）について

- ・事務局より、知立市クラウドファンディングを活用した運用を検討中であると説明。

以上